

一般貸切旅客自動車運送事業法令試験問題

【注意事項】

1. 試験時間は、40分です。
2. 試験開始の合図があるまで、問題は開けないでください。
3. 問題用紙は、表紙を含めて5枚です。
4. 問題用紙は、持ち帰らないでください。
5. 不正な行為をされた場合は、直ちに受験を停止し、退場いただきます。
なお、試験は不合格になります。
6. 解答が終わり途中退室を希望される方は、挙手にて係員にお知らせください。
係員が試験問題等を回収した後、他の受験者の迷惑とならないよう静かに退出ください。

※携帯電話等の電源は他の受験者の迷惑となりますので、必ず電源をお切りください。

近畿運輸局

一般貸切旅客自動車運送事業の許可申請に係る法令知識について

- ・以下の各設問の()内に、関係法令を踏まえ、最も適切な語句を〔 〕から選択し、別紙の解答用紙に記入してください。

-
1. 旅客自動車運送事業者は、その事業用自動車の運転者に対し、主として運行する路線又は営業区域の状態及びこれに対処することができる運転技術並びに法令に定める()に関する事項について適切な指導監督をしなければならない。

[A. 自動車の運転 B. 事業計画 C. 運行管理]

-
2. 大型自動車使用者等は、整備管理者を選任したときは、その日から()以内に、地方運輸局長にその旨を届け出なければならない。

[A. 十日 B. 十五日 C. 三十日]

-
3. 旅客自動車運送事業者は、その事業用自動車非常信号用具、非常口又は消化器を備えたものであるときは、当該自動車の()に対し、これらの器具の取扱いについて適切な指導をしなければならない。

[A. 一般公衆 B. 乗務員等 C. 旅客]

-
4. 一般貸切旅客自動車運送事業について、36協定で定める労働者の時間外労働の限度時間は、1か月45時間及び1年360時間となっており、臨時的にこれを超えて労働させる必要がある場合であっても、自動車運転の業務については、1年()以内としなければならない。

[A. 720時間 B. 840時間 C. 960時間]

-
5. 旅客自動車運送事業者は、自動車が転覆し、転落し、火災を起こし、又は鉄道車両と衝突し、若しくは接触した事故であり、死者又は重傷者を生じた場合は、電話、その他適当な方法により、()以内においてできる限り速やかに、その事故の概要を運輸監理部長又は運輸支局長に速報しなければならない。

[A. 十二時間 B. 二十四時間 C. 四十八時間]

-
6. 旅客自動車運送事業者は、事業計画の遂行に十分な数の事業用自動車の運転者を常時()しておかななければならない。

[A. 指導 B. 選任 C. 募集]

-
7. 旅客自動車運送事業運輸規則は、旅客自動車運送事業の適正な運営を確保することにより、輸送の安全及び()を図ることを目的とする。

[A. 事業者の利便 B. 従業員の利便 C. 旅客の利便]

- 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運行の業務を終了した運転者等に対して対面により、又は対面による点呼と同等の効果を有するものとして国土交通大臣が定める方法により点呼を行い、当該事業用自動車、道路及び()について報告を求めなければならない。

[A. 運賃収入 B. 運行の状況 C. 健康状態]

9. 旅客自動車運送事業者は、疾病、疲労、()状態にある乗務員等を事業用自動車に乗務させてはならない。

[A. 運転が可能な B. 集中力が欠落した C. 酒気を帯びた]

10. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、旅客の運賃及び料金を定め、()国土交通大臣に届け出なければならない。これを変更しようとするときも同様とする。

[A. あらかじめ B. 事後に C. 運送開始前に]

11. 一般貸切旅客自動車運送事業は、アルコール検知器を用いて運転者の酒気帯びの有無について確認を行うときは、当該確認に係る呼気の検査を行っている状況の写真(当該運転者を識別できるものに限る。)を撮影して電磁的方法により記録媒体に記録し、かつ、その記録を()保存しなければならない。ただし、当該状況を録画する場合はこの限りでない。

[A. 六十日間 B. 九十日間 C. 百二十日間]

12. 旅客自動車運送事業者は、天災その他の理由により輸送の安全の確保に支障が生ずるおそれがあるときは、事業用自動車の()に対する必要な指示その他輸送の安全のための措置を講じなければならない。

[A. 乗務員等 B. 旅客 C. 車両]

13. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車に係る事故が発生した場合には、乗務員等の氏名等の記録を当該事業用自動車の運行を管理する営業所において()保存しなければならない。

[A. 六ヶ月間 B. 一年間 C. 三年間]

14. 一般旅客自動車運送事業の譲渡及び譲受は、国土交通大臣の()を受けなければ、その効力を生じない。

[A. 許可 B. 認可 C. 承認]

15. 一般貸切旅客自動車運送事業は、点呼の内容を記録した電磁的記録(電子的方式、磁気的方式その他の他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう)を()保存しなければならない。

[A. 一年間 B. 二年間 C. 三年間]

16. 自動車運送事業の用に供する自動車は()ごとに定期点検整備をしなければならない。
[A. 三月 B. 六月 C. 一年]

17. 一般貸切旅客自動車運送事業の許可は、()ごとにその更新を受けなければ、その期間の経過によつて、その効力を失う。
[A. 三年 B. 五年 C. 七年]

18. 一般旅客自動車運送事業者は、天災その他やむを得ない事由がある場合のほか、()に定めるところに従い、その業務を行わなければならない。
[A. 運行管理規程 B. 就業規則 C. 事業計画]

19. 旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者は、乗務しようとするとき及び乗務を終了したときは、当該旅客自動車運送事業者が行う()を受け、報告をしなければならない。
[A. 点呼 B. 確認 C. 面談]

20. 一般貸切旅客自動車運送事業の運転者の1日の休息期間は、勤務終了後、継続11時間以上与えるよう努めることを基本とし、継続()を下回ってはならない。
[A. 8時間 B. 9時間 C. 10時間]

21. 旅客自動車運送事業者たる法人の代表権を有しない役員の変更にあつては、前年七月一日から六月三十日までの期間に係る変更について、毎年()までに届け出るものとする。
[A. 三月三十一日 B. 五月三十一日 C. 七月三十一日]

22. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車につき、点検整備、()の選任及び検査に関する道路運送車両法の規定に従うほか、その他定める事項を遵守しなければならない。
[A. 運行管理者 B. 整備管理者 C. 従業員]

23. 旅客自動車運送事業者は、その使用する自動車について重大な事故があつた場合には、()以内に自動車事故報告書を国土交通大臣に提出しなければならない。
[A. 十五日 B. 三十日 C. 六十日]

24. 旅客自動車運送事業者は、旅客又は公衆に対して、()かつ懇切な取扱いをしなければならない。
- [A. 公平 B. 親切 C. 丁寧]
-

25. 旅客自動車運送事業者は、アルコール検知器を営業所ごとに備え、()保持するとともに、運転者の酒気帯びの有無について確認を行う場合には、運転者の状態を目視等で確認するほか、当該運転者の属する営業所に備えられたアルコール検知器を用いて行わなければならない。
- [A. 常時有効に B. 運行管理者が C. 乗務員が]
-

26. 輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、旅行業者、地方自治体、学校関係者等の利用者に貸切バス事業者の選定に際して、運行の安全面のポイントを分かりやすく示すことにより、単純な()比較のみで選ぶのみではなく、より安全にも留意した選定を促すことを目的としている。
- [A. サービス B. 価格 C. 車両]
-

27. 一般旅客自動車運送事業の管理の委託及び受託については、国土交通大臣の()を受けなければならない。
- [A. 免許 B. 許可 C. 認可]
-

・以下の文章のうち正しいものには○印を、誤っているものには×印を別紙の解答用紙に記入してください。

28. 一般旅客自動車運送事業者は、3両以上の事業用自動車の運行を管理する営業所毎に、運行者管理資格者証の交付を受けている者の中から運行管理者を選任しなければならない。
-
29. 一般旅客自動車運送事業者は、年齢、運転の経歴その他政令で定める一定の要件を備える者でなければ、その事業用自動車の運転をさせてはならない。ただし、当該運行が旅客の運送を目的としない場合は、この限りでない。
-
30. 一般旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の使用の本拠ごとに、自動車の点検及び清掃のための施設を設けなければならない。
-

一般貸切旅客自動車運送事業の法令試験の解答用紙

申請者名

受験者名

| |
|-----|
| 採 点 |
| 点 |

(問題1～27は【A・B・C】のいずれかを記入してください。)

| | | | | | | | | |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 問題 1 | 問題 2 | 問題 3 | 問題 4 | 問題 5 | 問題 6 | 問題 7 | 問題 8 | 問題 9 |
| A | B | B | C | B | B | C | B | C |

| | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 問題 10 | 問題 11 | 問題 12 | 問題 13 | 問題 14 | 問題 15 | 問題 16 | 問題 17 | 問題 18 |
| A | B | A | C | B | C | A | B | C |

| | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 問題 19 | 問題 20 | 問題 21 | 問題 22 | 問題 23 | 問題 24 | 問題 25 | 問題 26 | 問題 27 |
| A | B | C | B | B | A | A | B | B |

(問題28～30は【O・×】のいずれかを記入してください。)

| | | |
|-------|-------|-------|
| 問題 28 | 問題 29 | 問題 30 |
| × | O | O |